

第2日 10月22日(日)

■全国理事会…………… 9:00~10:00 【岐阜聖徳学園大学 9号館1階会議室】

■分科会協議②…………… 10:00~12:30 【岐阜聖徳学園大学 9号館3階教室】

②A「知識・技能の定着と、教科横断的で汎用的なスキルの育成をめざして」

コーディネーター 小林直樹(岐聖大)

コメンテーター 伏木久始(信州大)・久野弘幸(名古屋大)、芳賀高洋(岐聖大)

指定発表	「個別学習」で育む教科的知識・技能と汎用的スキル	愛知・卯ノ里小	武本 晃宜
	実社会・実生活における知識・技能・思考を育む 教科横断的な学習	信州大学教育学部 附属 松本 中	中田 雄大

②B「主体的・対話的な問題発見と、思考力・判断力・表現力の育成をめざして」

コーディネーター 佐久間茂和(台東区教育支援館)

コメンテーター 佐野亮子(東学大)、石原一彦(岐聖大)

指定発表	ICTは授業を変えることができるのか	台東区教育支援館	佐久間茂和
	特別支援学級での 「週プロ」における子どもの学びと育ち	福岡・志免西小 元・台東区東泉小	池田 信一 五十子晴美
	教科学習における子どもの育ち	山形市立第四小	佐藤 卓生

②C「社会や世界と関わりながら、人間性を深め主体的に学びに向かう力の育成をめざして」

コーディネーター 柘植良雄(岐聖大)

コメンテーター 浅沼 茂(立正大)・加納誠司(愛知教育大)、大石晴美・龍崎 忠(岐聖大)

指定発表	自ら学びに向かう力を発揮させ 人間性を醸成していく子どもの育成	愛知・安城市丸山小	奥川 正規
	学びの場を地域や社会に求めた中学3年生の挑戦！ ～「富士中発 坊ちゃんかぼちゃ NEW刈谷ブランド」の実践を通して～	愛知・刈谷市住吉小	河合 哲也

②D「幼・小・中の組織的な教育活動の改善と、魅力的な園・校づくりをめざして」

コーディネーター 鈴木正敏(兵庫教育大)

コメンテーター 伊藤静香(帝京平成大)、佐木みどり・西川正晃・玉置 崇・テイラークレア(岐聖大)

指定発表	各地の幼小連携の現実と課題	兵庫教育大	鈴木 正敏
	幼・小・中連携の現状と課題ー英語教育の観点からー	明海大学	大庭 裕

②E「学習指導の在り方と、個に応じた指導の充実をめざして」

コーディネーター 澤田 稔(上智大)

コメンテーター 加藤幸次(会長)、宮川啓一(岐聖大)

指定発表	誰でもどこでもできる！自由進度学習 ー「そこそこ」のパッケージの積み重ねが、子どもと教師を育てるー	愛知・宮池小	竹内 淑子
	やってみよう そう思ったときこそチャンス ～公立中学校における自由進度学習の導入と展開～	愛知 東浦町教育委員会	竹内 学
	個が生きるコミュニケーション・タイム	元・東海市明輪住幹	小野 三夫

- 自由研究発表………10：00～12：00 【岐阜聖徳学園大学 9号館3階】
 コーディネーター 谷口育史（姫路大）・山本克典（神戸国際大）

（エントリー順）

「イランの母親と青年期女性の子育て観における接続関係」	函館大谷短期大学	小山 貴博
「北六自然パークをつくろう～学校と地域のふれあう場所へ～」	兵庫・北六甲台小 武庫川女子大学	箱根 正斉 藤本 勇二
「教師に求められる資質能力に関する検討 —E.アイズナーの「鑑識眼」「批評」概念を拠り所として—」	名古屋大学	近藤 茂明
「1年生算数科におけるパフォーマンス評価の検討」	佐賀大学 教育学部附属小	浦郷 淳
「教師教育における授業研究の意義 —〈シナリオ〉と〈演出ノート〉形式による保健科の授業研究の追試を通して—」	名古屋大 大学院	幸村 怜奈
「高等教育における個性化教育の試み ～認知的、倫理的、社会的、汎用的能力の育成をめざして～」	姫路大学	谷口 育史

- 昼 食（第2学生会館「しょーとびあ」）………12：30～12：50

- アトラクション②………12：50～13：30 【附属中 講堂】

中学生によるミュージカル「コーラス・ライン」公演

附属中合唱部は毎年「秋桜祭」（学園祭）でミュージカルに取り組むのが伝統。これまでに「キャッツ」「美女と野獣」「サウンド オブ ミュージック」「アニー」などを好演しています。

- シンポジウム………13：30～15：45 【岐阜聖徳学園大学 5号館5101教室】

「子どもが主体となる学校づくり」

コーディネーター	佐野 亮子（東京学芸大）
実践報告	宮坂 昌一（茅野市わかば保育園長） 軽井沢町立軽井沢東部小、諏訪市立高島小、長野県教委指導主事、岡谷市立神明小学校長などを経て現職。信州の「生活・総合」の代表的実践研究者の一人。
	松倉紗野香（埼玉県上尾市立東中学校研究主任） 文科省研究開発学校として、中学校でグローバル・シティズンシップ科の開発を推進中。
	三浦 信宏（プノンペン日本人学校長）インターネット参加 カンボジアの同校は2年前に89番目の日本人学校として開校。千葉県で37年間の教員生活を経て、シニア派遣教員として文部科学省からカンボジアへ派遣。
指定討論	佐藤 真（関西学院大） 秋田県公立学校教員、兵庫教育大を経て現職。文科省「教育研究開発企画評価会議」委員など今次改訂に深く関与。
	加納 誠司（愛知教育大） 本学卒業ののち愛教大院修了。愛知県三河地区の公立学校教員や中部学院大准教授を経て現職。生活・総合の指導を中心に奔走中。

- 閉会行事………15：45～16：00 【岐阜聖徳学園大学 5号館5101教室】

- 会務総会………16：00～16：30 【岐阜聖徳学園大学 5号館5101教室】